

# CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ライオンズ大手町サーパス	階数	地上15F
建設地	広島県広島市中央区大手町5丁目8	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	144 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2020年2月20日
敷地面積	636 m <sup>2</sup>	作成者	有限会社燦設計室一級建築士事務所 山崎 浩
建築面積	430 m <sup>2</sup>	確認日	2020年2月20日
延床面積	3,705 m <sup>2</sup>	確認者	確認者:有限会社燦設計室一級建築士事務所 廣瀬和彦

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 温暖化影響チャート	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.6</b></p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p><b>標準計算</b></p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能 5 Q1 室内環境 4 Q3 室外環境(敷地内) 3 LR1 エネルギー 2 LR2 資源・マテリアル 1 LR3 敷地外環境 1</p>

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 3.1</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 3.4</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 3.1</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 2.8</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 3.6</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 3.9</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 3.3</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 3.7</p>

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.6		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.9	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 3.0	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.2
<p><b>設計の計画上特段に配慮した事項</b></p> <p>日本住宅性能表示5-1等級4を満たす計画とし、外皮の熱負荷抑制に努めた。//エコキュートやLED照明等を採用することで省エネルギーに配慮している。//節水型便器等を採用し、水資源を保護している。また、躯体と仕上材が容易に分別可能であり、内装材と設備との錯綜を回避し、部材の再利用の可能性を高めている。/ライフサイクルCO<sub>2</sub>排出率を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。また、燃焼器具を採用せず、大気汚染の防止に配慮している。</p>	<p><b>設計の計画上特段に配慮した事項</b></p> <p>/</p>	<p><b>設計の計画上特段に配慮した事項</b></p> <p>躯体は劣化対策等級3相当とし、設備は耐用年数の長い配管材を採用し建物の長寿命化に配慮している。/</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される